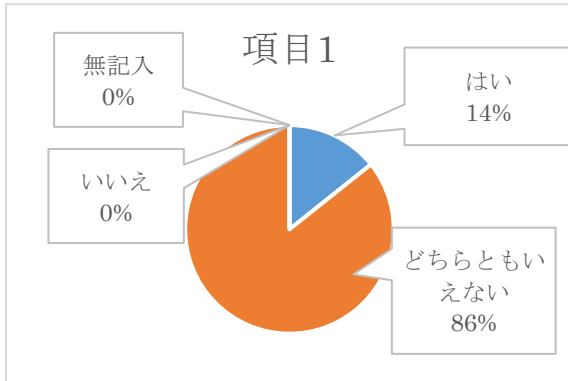


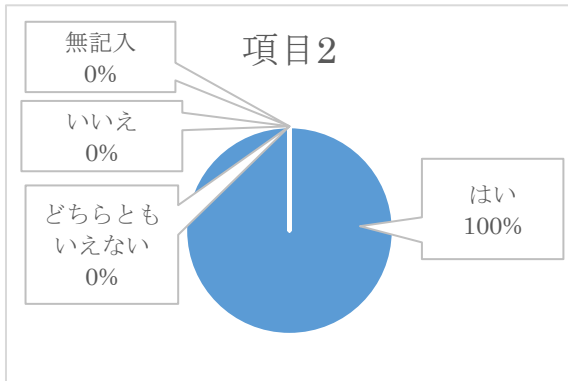
令和5年度 放課後等デイサービス自己評価表
実施職員8名（管理者、児童発達支援管理責任者含む）

①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか



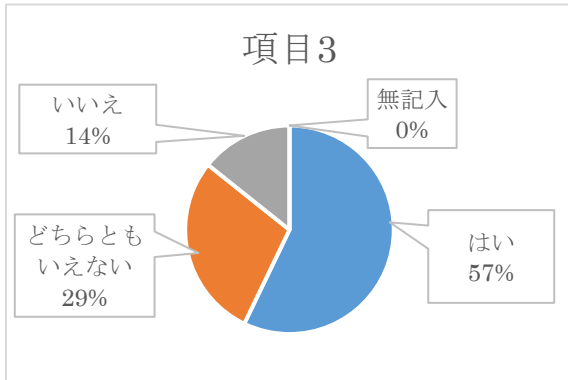
・パーティションを使用し部屋を区切っている

②職員の配置数は適切であるか



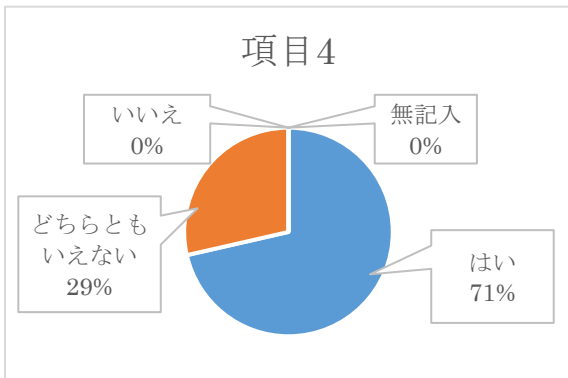
・利用人数に対して適切な職員の配置になるように心がけている

③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている



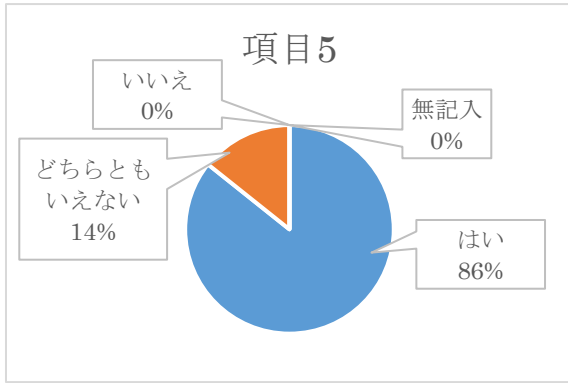
・段差の場所には、すのこを敷いたり見守りや声掛けをしている

④業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか



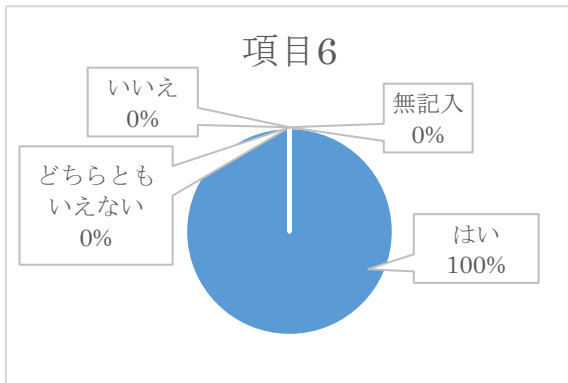
・日々の反省では全職員が参加するようにしている

⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか



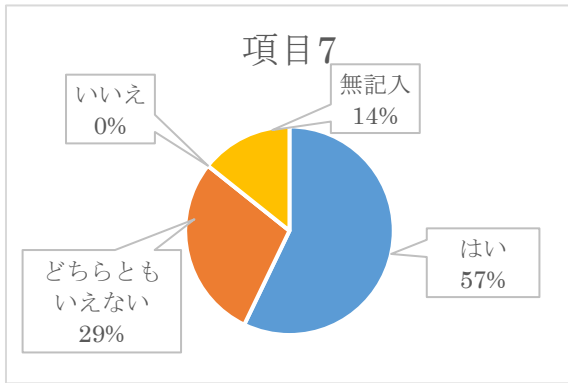
・年に1回のアンケートを実施している

⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

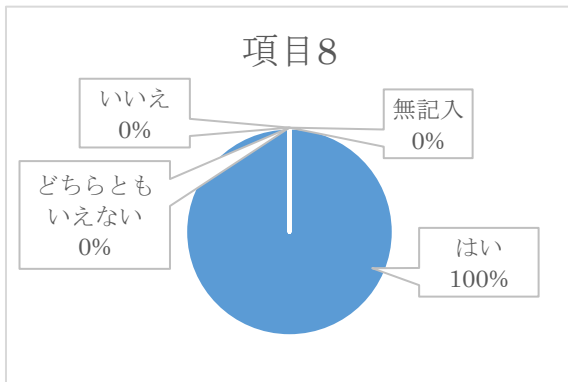


・ホームページにて自己評価を掲載している

⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

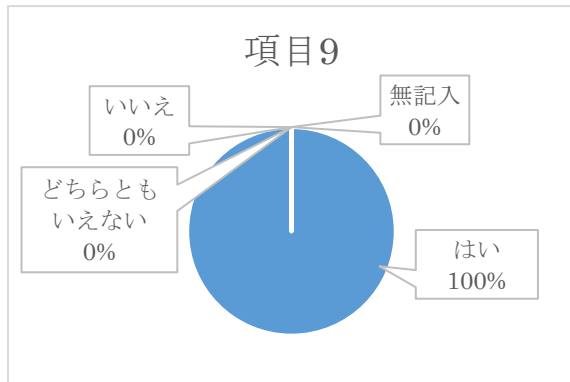


⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



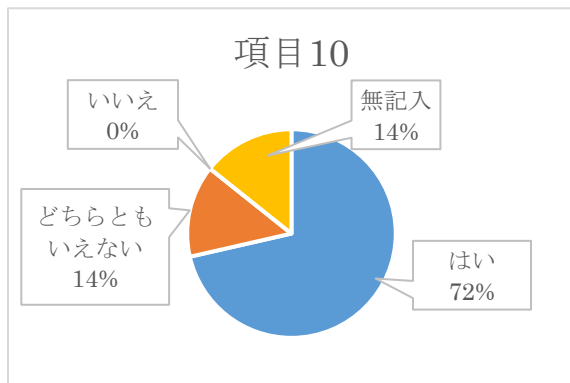
・社内研修や外部の研修には積極的に参加するようにしている
・研修内容は職員全員に共有しスキルアップにつとめている

⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

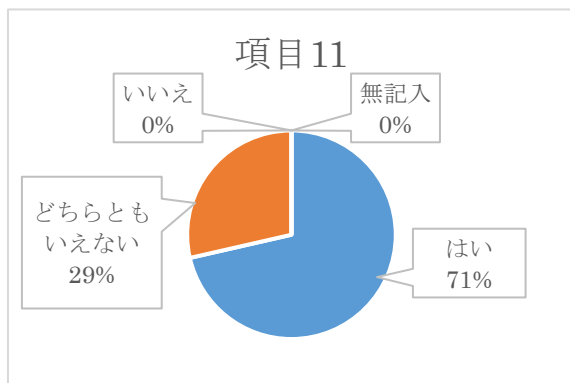


・保護者様との面談を通して支援計画を作成している

⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

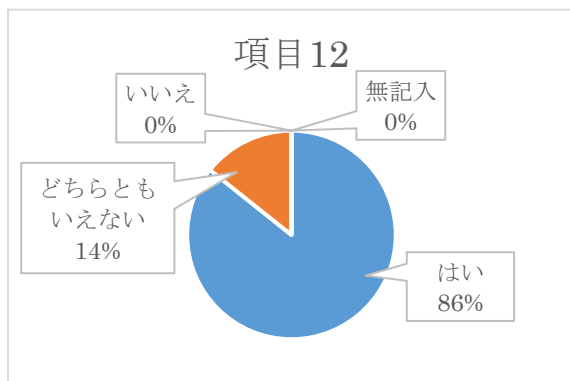


⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか



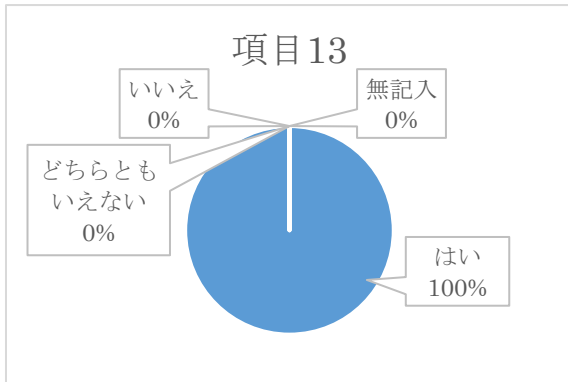
・職員間で意見を出し、状況を踏まえて活動プログラムを決めている

⑫活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか



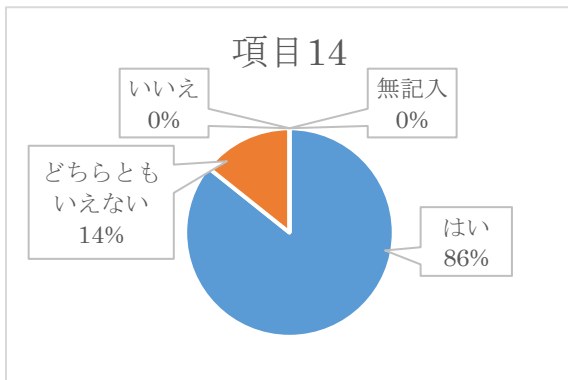
・子供の意見や今必要と思われることを取り入れつつ活動が固定化しないように職員間で話し合い工夫している

⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

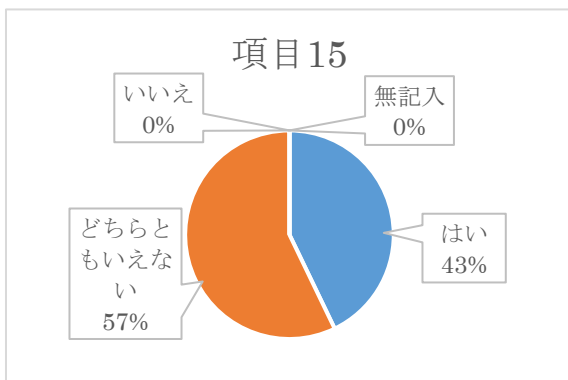


・長期休暇や土曜日など、平日では時間的に難しい活動などを取り入れてるようにしている

⑭子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか

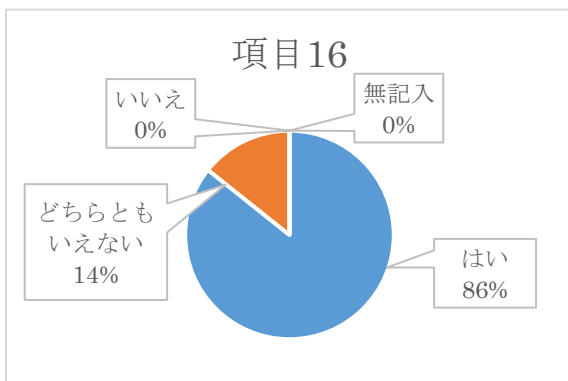


⑮支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



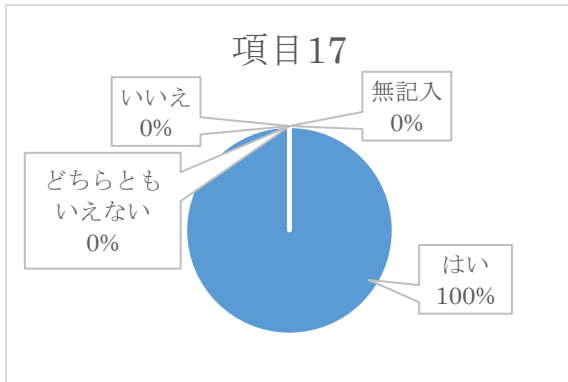
・毎日、出勤者全員でミーティングを行い情報共有をし、その日の支援内容について確認している

⑯支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか



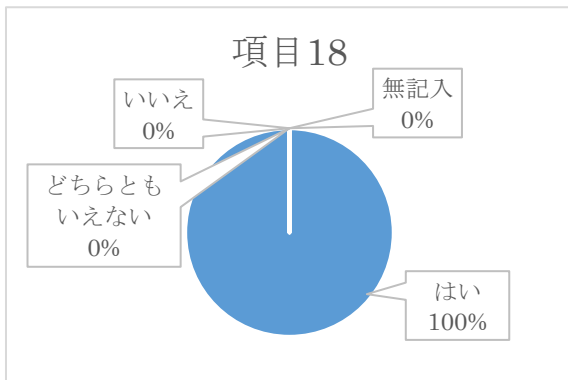
・その日又は次の日に振り返りを行い、情報共有を行っている

⑰日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか



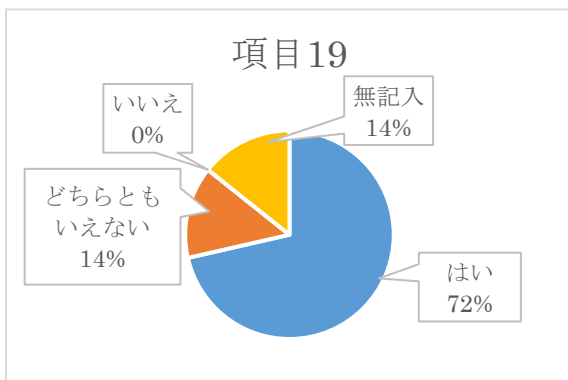
- ・あとで確認したときでも分かるように様子、結果、支援の仕方などに分けている。
- ・それぞれの支援計画に基づいた記録をとっている

⑱定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか



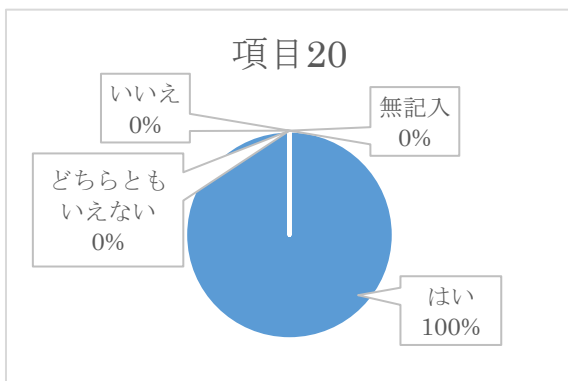
- ・半年に1回、保護者様と面談を行い、子どもの様子をふまえながら見直しを行っている

⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか



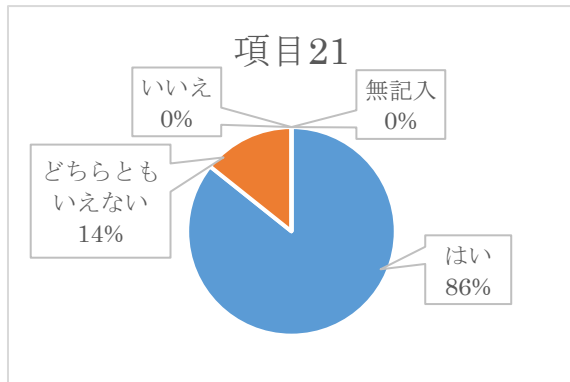
- ・ガイドラインの基本活動をもとに個々に合わせた支援を検討し実施している

⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか



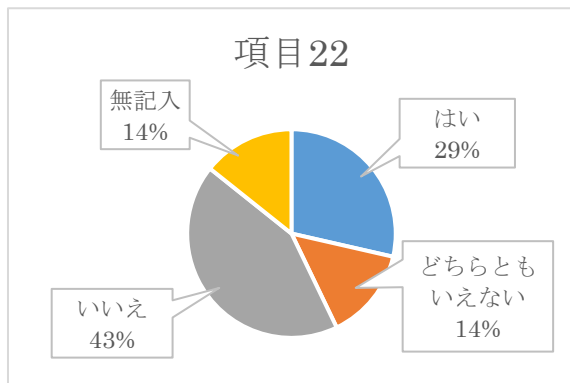
- ・児発管及び管理者が参加するようにしている

⑳学校の情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか



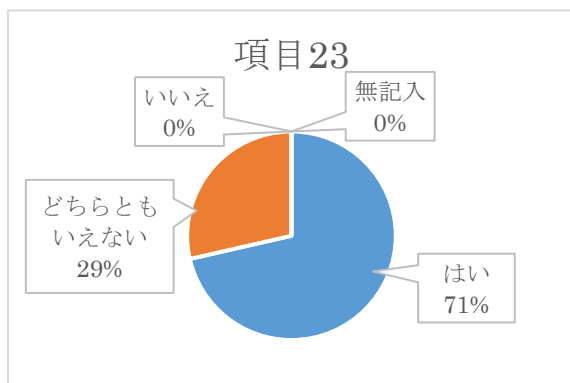
・行事予定や下校時刻の情報共有はもちろん学校での様子やトラブルなどは送迎時に学校と情報共有している

㉑医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか



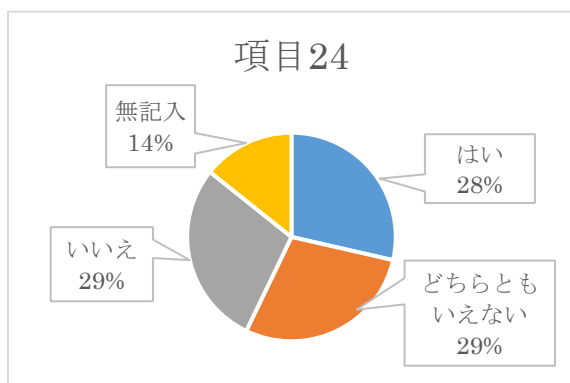
・現在、該当の利用児はいない

㉒就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか



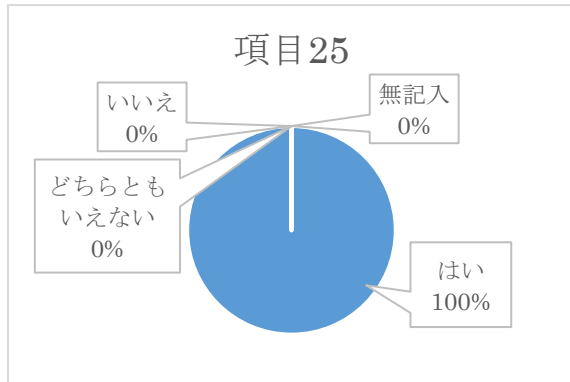
・保育園や幼稚園に見学に行かせてもらっている

㉓学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか



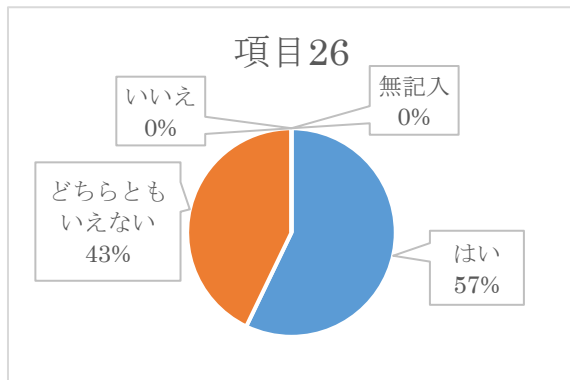
・現在、該当の利用児がいらない

②⑤ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか



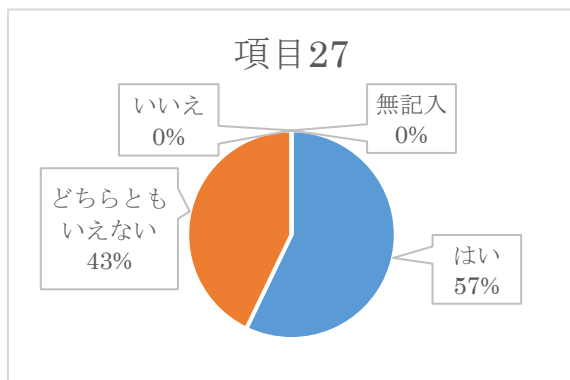
・専門機関の研修など可能な限り参加している

②⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか



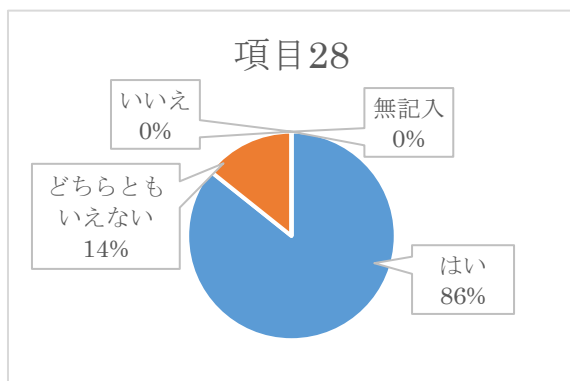
・今までコロナの影響で出来ていなかったが、機会を見つけて活動に取り入れている

②⑦ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか



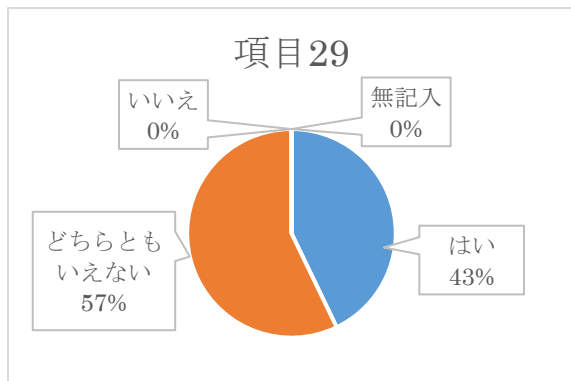
・児童通所連絡会などへ定期的に参加している

②⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



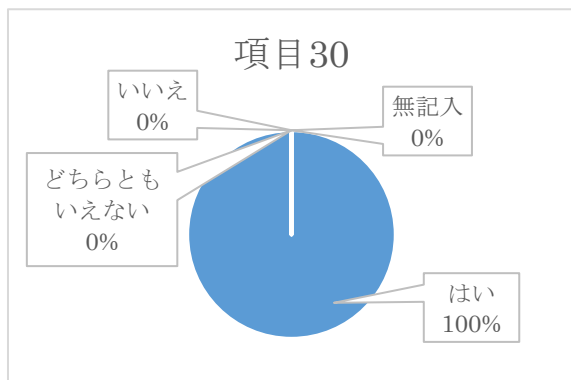
・送迎時にその日の様子や困りごとなど話をしている
・連絡帳やLINEを活用して子どもの状況を共有理解している

②⑨保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか



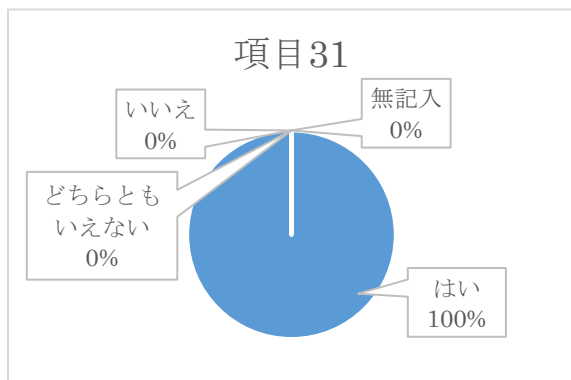
・保護者様の悩みに対する相談を受けた時は個別に対応している

②⑩運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



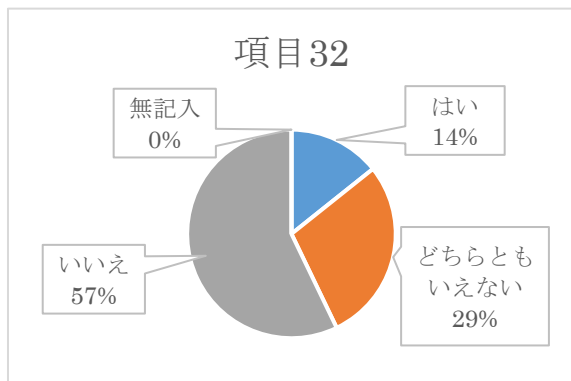
・契約時や変更があった時には説明をさせてもらっている

②⑪保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか



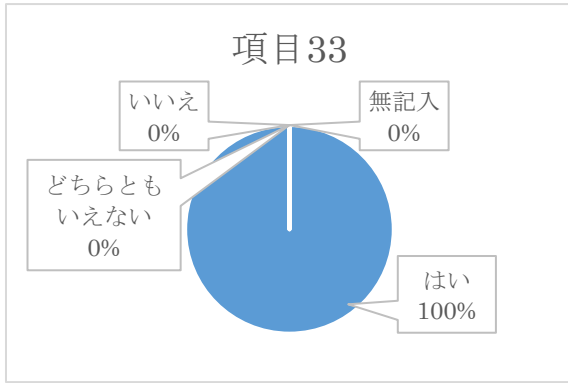
・相談を受けた都度、送迎時や連絡帳などを通じて助言や支援を心掛けている

②⑫父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか



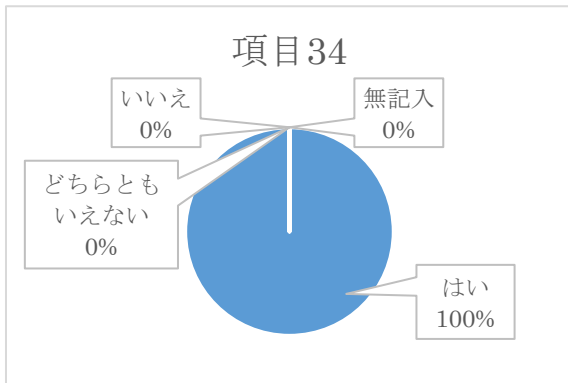
・今までコロナ等感染予防に基づき開催が出来ていなかったが、状況や時期を考慮して開催できたらと思っている

③子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



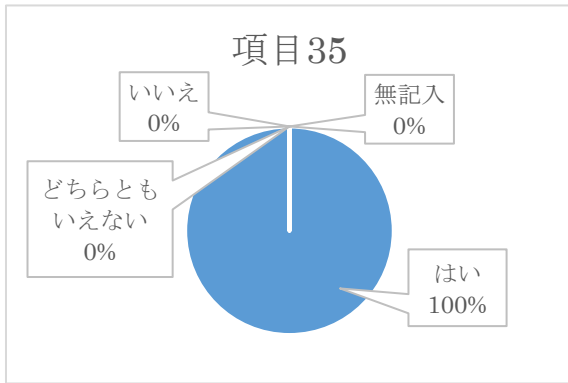
- ・ 苦情などは事実確認をして迅速に対応するように心掛けている
- ・ 保護者様とはいつでも連絡が取れるようにいくつかのツールを用意している

④定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



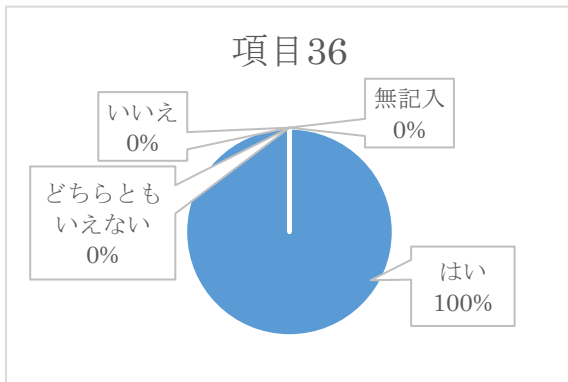
- ・ 長期休暇後には活動写真を掲載したよつばだよりを発刊している

⑤個人情報に十分注意しているか



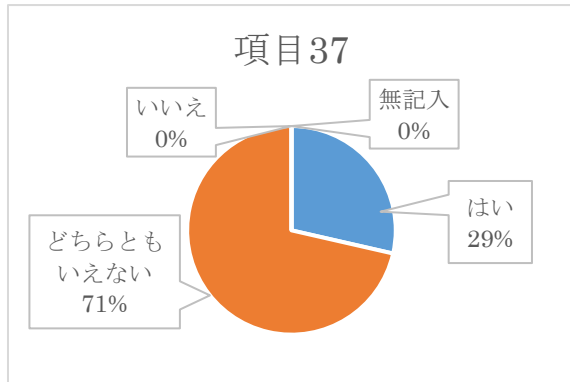
- ・ 鍵付きキャビネットに保管している

⑥障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



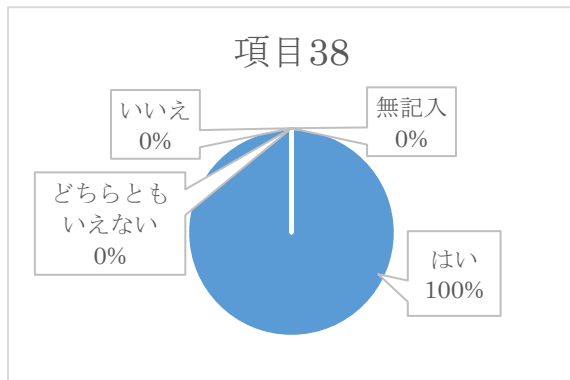
- ・ 保護者や子どもの意思、思いをしっかりと受け止めるように心掛けている

③7事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか



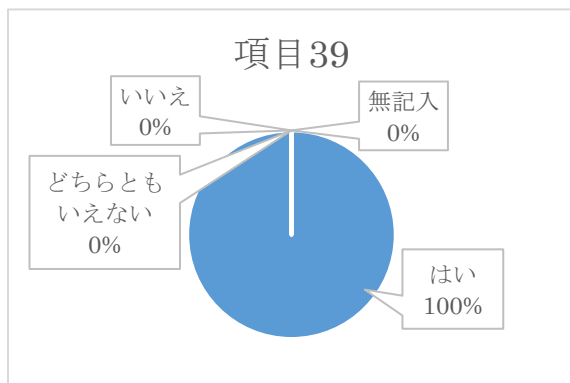
・コロナ感染も落ち着いてきたので小規模の開催から参加したいと思っている

③8緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか



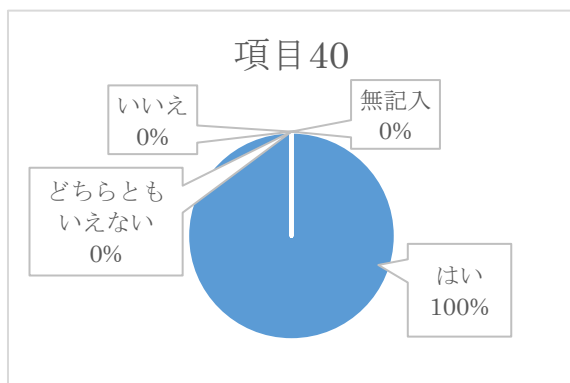
・マニュアルに加えて最新情報は職員に周知している
・必要な情報は保護者にも共有している

③9非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



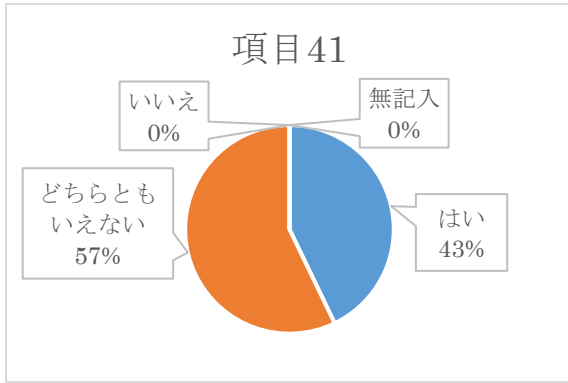
・年に数回計画を立てて様々な状況を踏まえた避難訓練をおこなっている

④0虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか



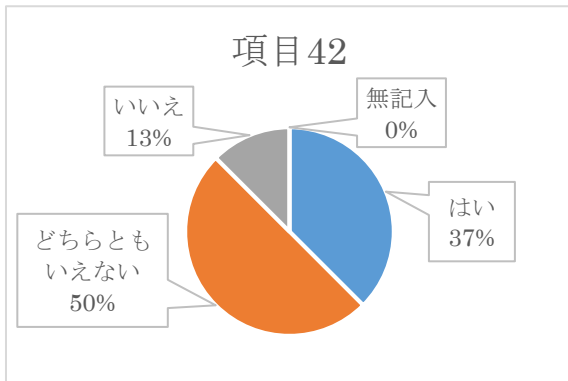
・事業所内研修で周知、徹底している

④1 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか



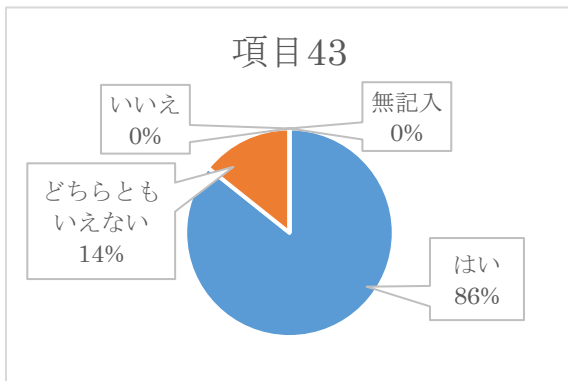
- ・社内で委員会を開催し、その後事業所内において全職員に周知している
- ・契約時には説明を行い、同意を得るようにしている

④2 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



- ・事前に把握すると共にサービス計画の段階から配慮しその都度確認するように周知徹底している

④3 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか



- ・ヒヤリハットの際には報告書を作成しその状況や事故状況を聞き原因を把握し
たうえで改善を話し合っている